

## 母子の健康月間 リソースのご案内 (Maternal and Child Health Month)

### < 出版物 >

各資料名をクリックすると、電子ファイルをご覧いただけます。  
印刷物の販売、お取り扱いは終了となっておりますので、電子ファイルをご活用ください。

※の付いている内容は、閲覧いただく際に My ROTARY への  
ログインが必要となります。

### ➤ ロータリー重点分野 ビジュアルガイドライン※

ロータリー重点分野のアイコンを使用する際にこのガイドラインをご参照ください。



現在、重点分野のロゴは同じくブランドリソースセンター内、  
ロゴ→ロータリーのロゴからご入手いただけます。

### ➤ 母子の健康：バーチャル会議用の背景（重点分野バージョン）※

Zoom や Skype などのビデオ会議でロータリー独自のデジタル背景をご利用ください。

#### 💡 当分野でのグローバル補助金プロジェクトをお考えの方へ

- 重点分野の基本方針（2021年7月版）
- 「母子の健康」グローバル補助金 授与のガイドライン（2018年7月版）

### < RI ページ >

#### ➤ 母子の健康

予防可能な原因で母と子どもが命を落とすことなどあってはならないと、私たちロータリー会員は考えます。すべての母子が質の高い医療を受けられるよう、そして、出産で命を落とす母親がいなくなり、子どもがすくすくと成長できるように、私たちは支援活動を行っています。

## ➤ ロータリーショーケース

ロータリーショーケースに掲載された母子の健康に関するプロジェクトをご覧ください。このサイトでは重点分野や活動の状況のフィルターを利用して、世界中のクラブや地区が実施した活動のほか、パートナーを探している計画中のグローバル補助金プロジェクトを検索することもできます。プロジェクトの掲載は My Rotary へのログインが必要となります。

## < ウェブ特集記事 >

### ➤ 出産ケアの改善で妊産婦と赤ちゃんを守る

ニュージーランドで出産教育に携わっていた助産師ジュリー・ドックリルさんは、「安全な出産についてモンゴルの医療従事者を指導してほしい」という依頼をワイマテ・ロータリークラブ（ニュージーランド）から受け、「たった一人でも命を救えるのなら」と活動への参加を承諾しました。

(2021年5月、Rotary ニュース・特集記事ページより)

### ➤ 移動手段を提供して母子をサポート

ウガンダ政府は3月、新型コロナウイルスの感染者数が12件に満たない頃から、厳しいロックダウンや学校閉鎖を実施して迅速に対応しましたが、失業や移動制限のせいで妊娠中の女性が病院に行けないといった問題が生じました。カンパラにあるルバガ・ロータリークラブはこの報告を聞き、救急車を1台寄贈しました。

(2021年3月、Rotary ニュース・特集記事ページより)

### ➤ ポリオ根絶 次はパキスタン

2019年12月、パキスタンのNIDs（全国予防接種日）に2日間参加した、「チームポリオジャパン」の13人が、現地のロータリアンから「2020年の発症を0にする」という意気込みを聞いたばかりでした。野生株ポリオ発症数が三桁になっている理由、現地での活動および、現状について、岡山南ロータリークラブの大和 豊子様が寄稿された記事をご紹介します。

(2020年2月、ロータリーボイスより)

### ➤ 安全な出産でホンジュラスの母子を守る

相模原橋本ロータリークラブが現地のダンリロータリークラブ、岡山県に本部を置く非営利法人AMDA 社会開発機構（AMDA-MINDS）と協力して、ロータリー財団のグローバル補助金110,000ドル（約1,200万円）を活用した、新生児と妊産婦死亡率の改善を目的とする「El Paraiso Safe Childbirth Project（エル・パライソでの安全な出産プロジェクト）」を実施しました。

(2019年2月、ロータリーボイスより)

➤ **ボリビアでの水頭症プロジェクト**

「水頭症」とは、子供の場合は頭の肥大、大人の場合は想像を絶する頭痛を伴う病気です。今から20年ほど前、ボリビアのRTPテレビ局が水頭症患者救済キャンペーンを大々的に行いましたが、残念ながら、結果は好ましくなく悲惨なものでした。

(2018年8月、ロータリーボイスより)

➤ **日本の姉妹都市との絆、ブラジルの新生児を救う**

病院の新生児集中治療室には保育器が7台しかなく、満員になると赤ちゃんを別の病院に搬送する必要があります。命をつなぎとめたとしても、両親は数カ月も長距離の病院通いを余儀なくされます。

(2017年8月、RIページより)

➤ **赤ちゃんとお母さんの命、みんなで守る**

世界保健機関（WHO）によると、毎日およそ830人の女性が、妊娠と出産に関連する予防可能な病気で命を落としています。妊産婦死亡の99%が開発途上国で起きており、母親と新生児のおよそ半数が出産時、出産後におけるケアを受けていません。

(2017年4月、ロータリーボイスより)

➤ **新生児と母親を守る**

ニュージーランド、ワイマテのロータリークラブは、画期的な出産についての教育プログラムを開発しました。これが全国規模のモデルとなり、モンゴルで何百人もの新生児とその母親たちの命が救われました。

(2017年3月、RIページより)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#) ■ Rotary Voice ページ（日本語）は» [こちら](#)

< **映像資料** >

➤ **世界でよいことをしよう：母子の命を救う※**

ハイチの僻村で妊婦のための保健医療を支援するロータリー財団の活動を紹介しています。

(2018年) [日本語、1分35秒]

➤ **世界でよいことをしよう：6つの重点分野※**

ロータリーの重点分野をご紹介します。この映像には環境の保護は含まれておりません。

(2017年) [日本語、1分28秒]

～ RI コンテンツのご利用にあたり ～

■ 国際ロータリーのウェブサイトの利用規約は» [こちら](#)